

4.13

イスラエルによるガザ虐殺から半年！

2024年4月13日（土）

於：新あわぎ公園

（地下鉄本町駅 23 番出口、下地図参照）

18:15 集会開始（発言・歌・映像）

19:30 デモ出発（なんば・元町中公園まで）

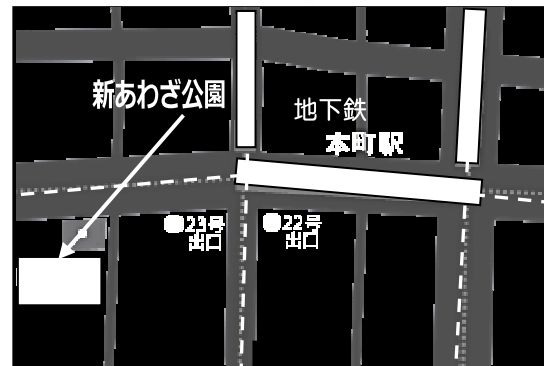
集会・デモ

イスラエルはラファ攻撃をするな！

ガザからの声に
ここを傾けて

日本企業は、イスラエルと取引をやめろ！

主催：関西ガザ緊急アクション
<https://kansaigaza.jimdosite.com/>



kansaigaza@gmail.com

パレスチナ人に対する民族浄化・アパルトヘイトに終止符を！

■昨年10月以来、イスラエルによるガザ攻撃により1万3000人の子供を含む3万人以上の住民が殺害されています。■国際司法裁判所は1月にイスラエルに対して虐殺を起こさないようあらゆる手段を講じるよう命じましたが、今も無差別攻撃が続いています。■「西側諸国」は、イスラエルが建国以来パレスチナ人に対して75年間行ってきた民族浄化・アパルトヘイト犯罪について一切言及せず、ハマース批判に終始し、事態の悪化を招いてきました。こうした二重規範こそが問題を永続化させていることに気づかなければなりません。■私たちは、イスラエルのガザ攻撃および米国のイスラエル支援の即時中止を求めるとともに、イスラエルのアパルトヘイト犯罪に対し、国際社会がイスラエルに対する「不処罰の伝統」を終わらせ、BDS（ボイコット、資本引き揚げ・制裁）を含めた具体的行動を起こすことを要請します。

一緒にコールしよう!!

虐殺（ぎゃくさつ）やめろ！	子どもを殺（ころ）すな！
空爆（くうぱく）やめろ！	封鎖（ふうさ）をやめろ！
占領（せんりょう）やめろ！	今すぐ停戦（ていせん）！
今すぐ撤退（てったい）！	パレスチナに自由（じゆう）を！
Free Free Palestine!	フリー・フリー・パレスタイン！
Free Free Gaza!	フリー・フリー・ガザ！
No More Occupation!	ノー・モア・オキュペーション！
No More Genocide!	ノー・モア・ジェノサイド！
Boycott Israel!	ボイコット・イスラエル！
From the River to the Sea,	フロム・ザ・リバー・トゥ・ザ・シー、
Palestine Will Be Free!	パレスタイン・ウィル・ビー・フリー！

イスラエルによるパレスチナ人の権利はく奪を止め、世界の平和を取り戻すには国際社会による圧力が不可欠です。

「パレスチナ人の自由が達成されるまで、私たちの自由は不完全である」（ネルソン・マンデラ）

イスラエルに対する全面的な武器禁輸を！！

◆ファナックは虐殺に加担するロボットを売るな！
産業用ロボットメーカー・ファナック社の製品は、イスラエル軍がガザで使用している砲弾を大量生産する世界各地の工場で用いられています。また、同社はイスラエルの軍需企業にもロボットを販売しています。虐殺加担中止を求める署名にご協力ください。



◆日本が導入検討中のイスラエル製無人機の契約企業に抗議を！

- ・日本エヤークラフトサプライ <https://www.nasco.co.jp/contact.html>
- ・海外物産 <https://kaigaibussan.co.jp/contact/>
- ・住商エアロシステム <https://www.sc-aero.co.jp/contact/>
- ・川崎重工 <https://www.khi.co.jp/corporate/contacts/>

すでに問題だらけの大阪万博、イスラエルを参加させるな！

■2024年3月、大阪万博にイスラエルが参加予定であることが明らかにされました。昨年11月、日本政府は参加撤退済みのロシアについて、「ウクライナ侵略は大阪・関西万博の理念と相容れない」と表明しました。当然、ジェノサイド作戦を継続中のイスラエルに対しても同様の評価をし、参加不承認とすべきです。万博そのものが市民の生活・福祉を犠牲にした税金の無駄遣いである上に、ジェノサイド国家の参加容認など、絶対にあり得ません。

- ・万博コンタクトセンター電話番号：0570-200-066（平日9時～17時）
- ・お問い合わせフォーム <https://www.expo2025.or.jp/inquiry/form/>